介護保険負担限度額認定申請書

平成

年

月

日

(申請先)

北海道厚岸郡浜中町長 様

有効期限

日

| | 次のとおり関係書類 | を浴えし、艮貸 | 位 正复(师任 | .質川-徐る貝担 | 10人人 包含 10人人 | 坐中前し₹ | ょり 。 | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|--|---|--|--|---|---|--|--|-------------------------|-------------------------|------------------|--------------|--|----|--------------|------------|--|--|--|--|
| | フリガナ | | | | | 保 | 険 | 者 | 番号 | 클 | | | | | | | | | | |
| 被保険者氏名 | | | | | | (ED) — | 保人 | | | 클 | | | | | | | | | | |
| | | 明・大 | - 昭 | 年 | 月 | 日 | | <u>田 ·)</u> 生 別 | • | - | <u>i i</u> | <u></u> 男 | <u> </u> | 女 | <u></u> | | | | | |
| | 住所 | 77 | | · | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | 絡 5話番号 | | | | (|) | | | | | | |
| ĵὶ | 入所(院)した | 〒 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 所在及び名称 (※) | 連絡先 電話番号 () では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点では、一点 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 入所(院)年月日 (※) | | 昭・平 | | 年 | 月 | ні | 介護の ショート | | | | | | | | ぎす。 | | | | | |
| | 施設の種類 | 1. 特別養護 | 老人ホーム | 2. 老人保健施 | ·設 3. 介 | 擭療養型 | 医療施 | 設 4 | 1. ショ | ートス | テイ | | | | | | | | | |
| | 配偶者の有無 (事実婚も含む) フリガナ | 有 | • 無 | | 分離しているi において「無」 | | | | | | | は不要 | 更です | 0 | | | | | | |
| 配 | 配偶者の氏名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 偶者 | 生年月日 | 明・大 | · 昭 | 年 | 月 E | 1 個 | 人 | 番号 | | | | | | | | | | | | |
| に関 | 住所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| する事 | | 連 絡 先 電話番号 () | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 | 本年1月1日の住所 | ₹ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | (現住所と異なる場合のみ) 配偶者の課税状況 | 【市町村民税) | 】課稅 | · 非課税 | ※いずれ | かに〇を | 付けて | ください | ١, | | | | | | | | | | | |
| | | □ 生活保護受 | ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | 税で老齢福祉 | 业年金受 | 給者 | | | | | | | | | | | | | |
| | | | 说世帯非課税 | | | | | | | | | | | 受給 | している | 全 て | | | | |
| 収入等に関 | | 課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金※・障害年金】収入額の合計額が | | | | | | | | | | | 金の保険 | | | | | | | |
| | する申告 | 年観80万円以下です。 (支給している年金に〇して下さい。) | | | | | | | | | | | | 日 | 本年金機 | 構 | | | | |
| | | ※ 募婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。 市町村民税世帯非課税者であって、 | | | | | | | | | | | | | 方公務員 家公務員 | | | | | |
| | | | でに、中ラトは水化で、 | 者であって、 | | | | □ 課税年金収入額と合計所得金額と【遺族年金※・障害年金】収入額の合計額が 私学共済 | | | | | | | | | | | | |
| | | 市町村民科口 課税年金収 | 又入額と合計所 | - 100 - 1 所得金額と【遺放 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 市町村民科口 課税年金収 年額80万F | 又入額と合計所 円 <u>を超え</u> ます。 | 所得金額と【遺放 。 | (受給してし | る年金に | =OL7 | で下さい | | | | | | | | | | | | |
| | 預貯金等に | 市町村民科 課税年金収 年額80万F | 双入額と合計所 <u>円を超え</u> ます。 価証券の金額 | - 100 - 1 所得金額と【遺放 | (受給してし)万円(夫婦は | いる年金に 2000万円 | =OL7 | で下さい | | | | | | | | | | | | |
| | 預貯金等に 関する報告 | 市町村民科 課税年金収 年額80万F | 双入額と合計所 <u>円を超え</u> ます。 価証券の金額 | 所得金額と【遺放 。 夏の合計が1000 | (受給してし)万円(夫婦は | vる年金に 2000万円 Dとおり | =OL7 | で下さい | \ _o) | 円 (現: | その 金·負債 | | | | | ※ 円 | | | | |
| 申請 | 関する報告 | 市町村民利田 中国 | 双入額と合計 所 円 <u>を超え</u> ます。 価証券の金額 有価証券にか | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 いかる通帳等の | (受給してしの) 万円(夫婦は 写しは別添の 有価証券 (評価概算額 | vる年金に 2000万円 Dとおり | =OL7 | で下さい | \ _o) | 円 (現: | | | | | | ※ 円 | | | | |
| 申詞 | | 市町村民利田 中国 | 双入額と合計 所 円 <u>を超え</u> ます。 価証券の金額 有価証券にか | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 いかる通帳等の | (受給してしの) 万円(夫婦は 写しは別添の 有価証券 (評価概算額 | vる年金に 2000万円 Dとおり | =OL7 | です。 | \ _o) | (現: | 金·負債 | を含む) | | | | Ж Н | | | | |
| | 関する報告 請者が被保険者本人 | 市町村民利田 中国 | 双入額と合計 所 円 <u>を超え</u> ます。 価証券の金額 有価証券にか | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 いかる通帳等の | (受給してしの) 万円(夫婦は 写しは別添の 有価証券 (評価概算額 | vる年金に 2000万円 Dとおり | =OL7 | です。 | r | (現: た(自: | 金負債 | を含む) | | | | ж Э | | | | |
| 【注 (1) (2) (3) | 関する報告 請者が被保険者本人 申請者氏名 | 市町村民和 中部 (本語 | 双入額と合計所 円 <u>を超え</u> ます。 価証券の金額 有価証券にか 下記について言 いたで金又は、、等なは 所者介護サー | 所得金額と【遺旅 原の合計が1000 かかる通帳等の 円 記載は不要です を を り数所に記入の上 に に で が で で で で で で で で で で で で で で で で | (受給してしの)万円(夫婦は 写しは別添の 有価概算額 (評価概算額 こ。 る配偶合はてた場合を受けた場 | へる年金(1:2000万円 ひとおり のよう。 (内のない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本oない) (本ox) (a ox) (a ox | こOして 円)以下 の記入 作護保 | を含み通 | i 連絡を 本人と ます。 | ・ (現: た(自: この関 | 金·負債 宅・勤 係 | 務先) | i | 私 | | ж Э | | | | |
| 【注 (1) (2) (3) (4) | 関する報告 請者が被保険者本人申請者氏名 申請者任所 意事項】)この申請書におけ)預貯金等について)書ききれない場合)虚偽の申告により 規定に基づき、支統 | 市町村民和 課額80万円 課額80万円 課額80万円 | 双入額と合計所 円を超えます。 価証券の金額 有価証券にか で記について言 で記について言 で記について言 でまるい護サー で表しては、等はの が著するかにのかます。 で表しては、第一 | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 いかる通帳等の 円 記載は不要です 記載は不要です に表すの上でいた。 別紙に記等の支約 算金を返還して「 | (受給してしの)万円(夫婦は 写しは別添の 有価概算額 (評価概算額 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 | へる年金1:2000万円 つとおり のというにより 縁ず。にいます | このして 円)以下 系を記入 介護保 | を含み通 | i 連絡を 本人と ます。 | ・ (現: た(自: この関 | 金・負債宅・勤ニ係 | を含む) 務先) | i | 私 | | ж Р | | | | |
| 【注(1)(2)(3)(4) 浜中口口 | 関する報告 請者が被保険者本人申請者氏名 申請者氏名 申請者住所 意事項】)この申請書におけ)預貯金等につい場内) 書きの申告とれない場合り 規定に基づき、支統 生活保護受給 生活保護受給 | 市町村民和 中町村民和 中 課額80万円 一 課額80万円 一 課額 第一 | 双入 を | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 かかる通帳等の 円 記載は不要です 記載は不要です に記載に記入の上 ビス費等ででしている 算金を返還している。 | (受給してした) (受給してした) (受給してした) (受給してした) (受用) (受用) (受用) (受用) (可用) (可用) (可用) (可用) (可用) (可用) (可用) (可 | Nる年金IP 2000万り つという を でいるがあり 関すて、はまず 課題の 世別原的金 | こ〇して ア)以下 の記 護 の記 護 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 | です。 を含し、 法 第一税 | i 連絡を 本人と ます。 | ・ (現: た(自: この関 | 金·負債 宅・勤 係 | 務先) | Fさい | 私 | | 円 | | | | |
| 【注 (1) (2) (3) (4) | 関する報告 請者が被保険者本人申請者氏名 申請者任所 意事項】)この申請書について)書きさい場合)虚偽の申告により 規定に基づき、支約 町記入欄(ここからは記入し 生活保護受給 | 市町村民和 課額80万円 課額80万円 課額80万円 | 双入額と合計所 円を超えます。 価証券の金額 有価証券にか で記について言 で記について言 で記について言 でまるい護サー で表しては、等はの が著するかにのかます。 で表しては、第一 | 所得金額と【遺旅 頭の合計が1000 かかる通帳等の 円 記載は不要です 記載は不要です に記載に記入の上 ビス費等ででしている 算金を返還している。 | (受給してした) (受給してした) (下円(夫婦は (下円(大別証券 (評価概算額 では、では、 を記録をしていたとか。 (では、ことが、 では、 では、ことが、 では、ことが、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では | Nる年金(1:2000万円) NO (1:2000万円) NO (1:20007円) NO (1:2000万円) NO (1:2000万円) NO (1:20007円) | こ〇して ア)以下 の記 護 の記 護 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 の記 選 | です。き合み通検法第 | i 連絡を 本人と ます。 | ・ (現: た(自: この関 | 金・食をある。 | 務先) | 下さい | 私: | 夫 | 円 | | | | |

同 意 書

北海道厚岸郡浜中町長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社 その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に私及び配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の 課税状況及び保有する預貯金並びに券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴町長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

平成 年 月 日

< 本 人 >

住 所

氏 名 即

< 配 偶 者 >

住 所

氏名 即